



## 公開委員会のお知らせ



- テーマ: 「各種車両の操作系の技術動向」  
日時: 2013年2月8日(金) 13:30~16:20  
会場: 公益社団法人 自動車技術会 第1会議室  
住所: 〒102-0076 東京都千代田区五番町 10 番 2 号  
五番町センタービル 4 階  
交通: JR・東京メトロ、市ヶ谷駅から徒歩 5 分  
地図: <http://www.jsae.or.jp/01info/org11.html#MAP>
- 主催: 公益社団法人自動車技術会  
企画: 車両特性デザイン部門委員会  
受付定員: 15名(除く、委員)  
参加費: 無料  
申込締切日: 2013年2月1日(金)  
先着順。定員になり次第締め切ります。
- 申込方法: 1)参加ご希望の公開委員会名, 2)氏名, 3)勤務先及び所属,  
4)電話番号, 5)Email アドレス を  
ご明記の上、事務局まで E-mail でお申し込み下さい。
- 事務局: 公益社団法人自動車技術会 技術・規格グループ 為田  
E-mail : [tech@jsae.or.jp](mailto:tech@jsae.or.jp) / TEL: 03-3262-8235

参加のおすすめ: トラック・バス等の大型車両や新交通車両、建設車両、福祉車両など特殊車両は、乗用車とは異なる独自の技術の発展を遂げています。さらに、近年のバイワイヤ技術などの技術進歩やバリアフリー、ユニバーサルデザインの観点の技術導入により、操作系を含めた車両運動特性が大幅に向上する可能性があります。

本公開委員会では、普通車とは異なる小舵角で操作する特殊車両の現状と将来性について考えみようと思います。

### \*\*\*\*プログラム\*\*\*\*

- 13:30 開会挨拶 車両特性デザイン部門委員会 委員長 宮田 圭介  
13:35~14:15 講演① ツインレバーステアリングの開発  
(株)本田技術研究所 四輪 R&D センター 主任研究員 田島 孝光氏  
運転経験や年齢を問わず、ドライバーの意思通り楽に上手くコントロールできる“くるま”を実現するためには、“ドライバー“を中心に発想された操縦システムを生み出す事が重要と捉え、本研究ではドライバーにとって究極のステアリング操作システムの確立を狙いとして、人間の二関節筋を主体とした前後交互操作のステアリングシステムTwin Lever Steering(TLS)を

開発した。今回はTLSの概念とその概念に基づいて製作したプロトタイプ車(レーシングカー、量産車ベースカー)と、マン・マシンダイナミクス効果について紹介する。

#### 14:15～14:55 講演② 戦車の変速と操向(変速操向機のメカニズム)

防衛省 技術研究本部 陸上装備研究所システム研究部 技術分析官 山田 晃也氏  
履帯(crawler)を有する近代的な戦車(tank)は1916年に実戦投入されているが、当時から戦車をいかに変速させてエンジンの動力を効率良く履帯に伝えるか、いかに滑らかに旋回させるかは大きな課題であり、それは今日においても変わっていない。戦車の変速及び操向は、一般の装軌車のそれと基本的に相違はなく、「変速操向機」と呼称される装置がその役割を負っている。本稿では、まず導入として、戦車の走行に関する基礎的事項を紹介する。その後、静油圧・機械式変速機(HMT)の構造を通じて、有段変速及び無段階変速の原理と特徴を述べる。次に、変速操向機の発達と対比させながら、制動も含めた旋回(操向)の仕組みについて解説する。

#### 15:00～15:40 講演③ 障害者用ジョイスティック式自動車運転支援装置の開発

東京農工大学工学府工学研究院 准教授 和田 正義氏  
従来の手動運転装置を用いても自身で運転することが困難な障害者に向けてジョイスティックを用いてステアリングおよびペダルを操作する運転支援装置を開発している。ジョイスティックからの指令を読み取り、ステアリング、ペダルを駆動する電気モータをマイコンで制御する。車両走行の安全性を確保するために、ジョイスティックによるステアリング感度と最大操舵角を車両速度に応じて可変にする方式を採用している。本講演では、この可変感度に関する技術内容のほか、制御装置、および車両に装備している各種の安全機能について紹介する。

#### 15:45～16:20 パネルディスカッション

以上

#### 個人情報の取扱いについて

公益社団法人自動車技術会(以下、本会といたします。)は、公開委員会に参加申込まれた氏名、住所、電話番号等の情報(以下、「個人情報」)を、以下の通り取扱い致します。

##### 1.個人情報の利用について

お申込みいただく際に取得する個人情報について、以下の目的に利用致します。

- i. 開催における参加者への必要な確認、連絡
- ii. 申込者受付リストの作成
- iii. 自動車技術会の活動(講演・イベント事業、出版・販売事業、学生・育成事業、委員会事業、会員事業)に関する依頼・ご案内

##### 2.業務委託について

本会は、本行事に関し、運営管理業務を業者へ委託する場合があります。この場合、本会は業務委託先と守秘義務契約を締結するとともに、厳正な管理監督を行います。

##### 3.個人情報の開示、訂正、廃棄に関して

参加申込時にご登録いただいた個人情報の開示、訂正、利用停止を希望する場合には、下記の問

合せ先までご連絡下さい。なお、これらの個人情報の廃棄は、必要な期間が過ぎると同時に、できるだけ速やかにかつ安全に行います。

4.問合せ先

公益社団法人自動車技術会 技術・規格グループ [tech@jsae.or.jp](mailto:tech@jsae.or.jp)

※個人情報保護規則、プライバシーポリシーについては、こちらをご覧ください。

個人情報保護規則: <http://www.jsae.or.jp/01info/rules/privacy.pdf>

プライバシーポリシー: <http://www.jsae.or.jp/tops/privacy.php>

以上